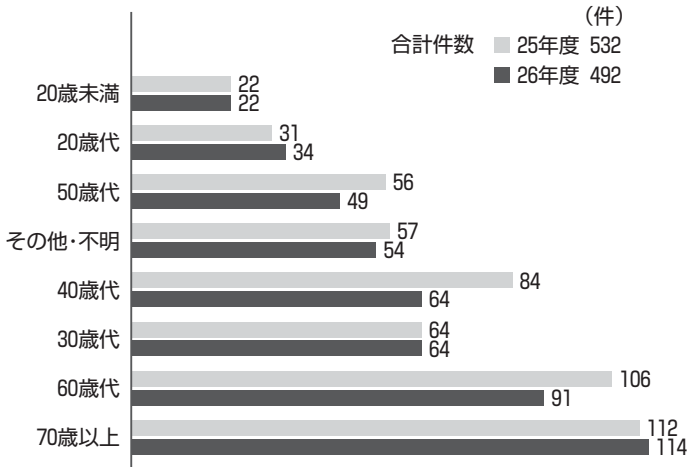
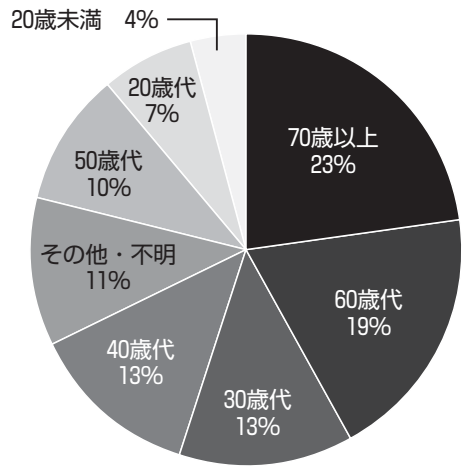


平成26年度、高砂市消費生活センターに寄せられた相談・苦情についてまとめました!!

1. 年齢別相談件数・前年度比



2. 契約当事者年代



相談件数492件は、25年度に比べ40件減少している（前年度比7.5%減）

全体件数が減少している中、20歳代と70歳以上は増加している

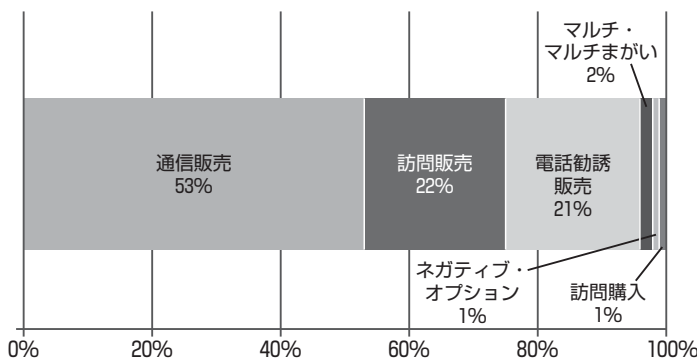
<主な増加内容>

20歳代…アダルト・出会い系サイトやインターネット通販に関する相談

70歳以上…電話勧誘によるプロバイダに関する相談や訪問販売での住宅リフォーム工事などに関する相談

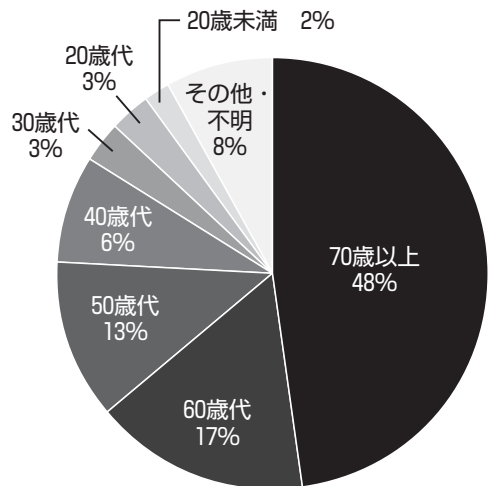
苦情相談を年齢別で見ると、60歳以上の契約当事者が全体の42%、70歳以上は23%を占めている

3. 特殊販売購入形態別



訪問販売と電話勧誘販売などが販売購入形態別相談件数の43%を占めている

4. 訪問販売に関する契約当事者年代



訪問販売に関する相談のうち、60歳以上の契約当事者が全体の65%を占めている

●まとめ

共通して60歳以上の年齢層がトラブルに巻き込まれているケースが多いため、特に訪問販売や電話勧誘など、在宅高齢者を狙った被害が多発しています。

今後ますます高齢化する社会の中で、多様化・巧妙化する消費者トラブルを避けるため、地域ぐるみで高齢者を見守る環境づくりが必要となっています。

トラブルにあったら、
すぐに消費生活センター
☎443-9078まで
ご相談ください。

